



立教学院諸聖徒礼拝堂で 新パイプオルガンの組み立て作業が行われています



7月中旬、イギリスのティッケル社から新パイプオルガンの部品を積んだ3台のコンテナが到着しました。3名のオルガン・ビルダーも来日し、諸聖徒礼拝堂（池袋チャペル）内での組み立て作業が始まりました。

オルガンの組み立ては、全てビルダーの手作業で行われ、日々順調に工程が進んでいます。8月には全ての部品が組み上がり、約1カ月にわたる整音の後、9月末にはいよいよ新しいパイプオルガンが完成します。



鍵盤とパイプの弁
をつなぐトラッカー
の取り付け作業



連続的な音量の変
化のためにパイプ
群を入れる箱（ス
ウェル・ボックス）
の中での作業